

奈良市 月ヶ瀬小中学校において 防災学習を開催しました

奈良県 県土マネジメント部 砂防・災害対策課

- 奈良市月ヶ瀬小中学校の7年生（中学1年生）、8名の生徒を対象に、土砂災害に関する防災学習を行いました。
- ・ 日時：令和3年7月9日（金）13：15～14：00
- ・ 内容：奈良県の災害の歴史や土砂災害の知識について動画を交えて説明した後、模型実演による土砂災害のメカニズムの学習や、生徒各自の学習用PCを用いた学校や通学路にある土砂災害警戒区域など危険箇所の確認を行いました。



上段：学習日当日（7/9）学校周辺で発生した大雨に関する情報を確認する生徒



中段：土砂災害模型により表層崩壊と深層崩壊の違いを学ぶ生徒



下段：学習用PCを使って「奈良県土砂災害防災情報システム」から学校周辺の危険箇所を確認する生徒



～参加した生徒の声～

- ・ 奈良県で昔から様々な土砂災害が起こっている事を知りました。
- ・ 警戒レベルによってとるべき対応を変え、レベル4で避難する事が大事だと思いました。
- ・ 県や気象台のホームページから最新情報を確認しようと思いました。
- ・ 自らの命は自らで守らないといけないと思いました。
- ・ キケンを知る事、キケンから逃げる事が大事と学びました。